

オーストラリアレポート

豪州の1-3月期の実質GDPは市場予想を上回る

- 豪州の1-3月期実質GDPは前期比+1.0%へ加速し、市場予想を上回る。前年比では16年4-6月期以来の高い伸び。
- 1-3月期は輸出の拡大、政府消費の高い伸び、投資の回復などが成長を下支え。民間消費は精彩を欠く結果に。
- 豪州の雇用環境の改善傾向や4月の小売上高の回復を考慮すると、4-6月期以降、民間消費は回復へ。
- 1-3月期は豪州準備銀行（RBA）の想定を上回る成長に。RBAの中立的な金融政策を見直す議論に繋がる可能性。

豪州の1-3月期の実質GDPは市場予想を上回る

豪州の2018年1-3月期の実質GDPは前期比+1.0%と、2017年10-12月期の前期比+0.5%から伸び率が加速し、市場予想（前期比+0.9%）を上回りました。

また、実質GDPの前年比は+3.1%と2016年4-6月期以来の高い伸びとなり、同じく市場予想（前年比+2.8%）を上回る結果となっています（図1）。

輸出や政府消費、投資などが成長加速を下支え

GDPの需要項目の内訳を見ると、2018年1-3月期の成長加速は資源を中心にした輸出の拡大（前期比+2.4%）、政府消費の高い伸び（前期比+1.6%）、総固定資本形成の回復（前期比+0.5%）などに支えられました（図2）。

一方、1-3月期の民間消費の伸びは前期比+0.3%へ鈍化し（2017年10-12月期は前期比+1.0%）、民間消費は精彩を欠く結果となりました。

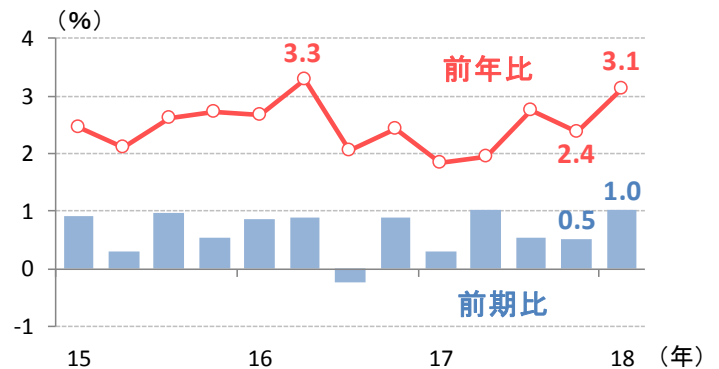
もっとも、豪州の雇用環境が改善傾向にあることや、4月の小売上高が前月比+0.4%と回復を示していることから、4-6月期以降は民間消費の回復が期待されます。

1-3月期のGDPはRBAの経済見通しを上回る

また、今回の1-3月期の豪州の実質GDPは、豪州準備銀行（RBA）が2018年5月に公表した経済見通しを上回りました。RBAの経済見通しでは、豪州の実質GDP成長率は2018年末から2019年にかけて3%を上回る水準へ回復すると予想されていましたが、1-3月期の実質GDP（前年比+3.1%）はRBAの想定よりも早い段階で3%台の成長を回復する結果となりました（図3）。

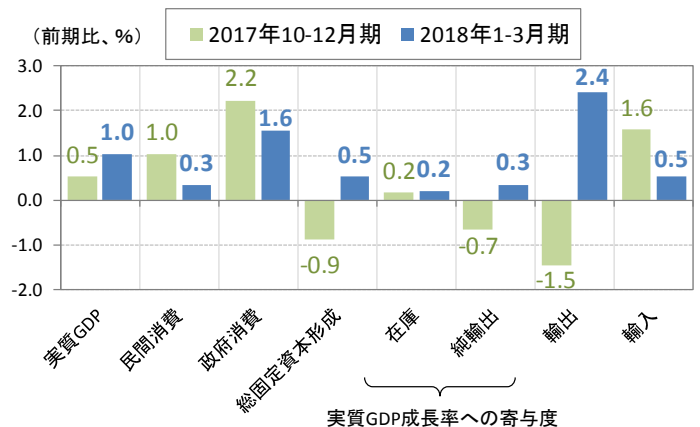
RBAが今後、豪州景気の拡大に対する自信を深めれば、現行の中立的な金融政策姿勢を見直す議論に繋がる可能性もありそうです。

図1：豪州の実質GDP成長率



(出所) 豪州政府統計局 (ABS) (期間) 2015年1Q~2018年1Q

図2：豪州の実質GDP成長率（需要項目別）



(出所) ABS

図3：豪州の実質GDP成長率の実績とRBA予想



(出所) ABS, RBA (期間) 2013年1Q~2018年1Q

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>